

Nakabayashi

ナカバヤシ・シュレツダ

NEOX 21
NX-506SP/SPH

取扱説明書

ご使用になる前に、この『取扱説明書』をよくお読みください。また、いつでもお読みになれるよう保管場所を決めて、大切に保管してください。

この『取扱説明書』を汚したり、紛失された場合は、販売店か当社営業担当者までご連絡して、内容を確認の上、請求してください。

この製品を譲渡される場合は、次の所有者にこの説明書を必ず添付して譲渡してください。



NX-506SP/SPHの特長

- 緊急時にも素早く押せる、投入口と一体型の安全停止スイッチ。
- ネクタイ、アクセサリ等によるオートスタートの誤作動を防ぐ、ダブルセンサー。
- 紙詰まりが生じた際など、紙を引き抜くときに投入口幅が自動的に拡大する投入口自動開閉機構。
- 高密度の集積が可能なダブルカット細断機構を採用。
- ロータリーアームプレスによる細断屑の分散、ならし圧縮機能付き。
- 待機電力ゼロ機能で待機時電力を0Wにカット。
(0Wは、ノイズフィルターなどの漏れ電力を除いた値です。)
- 使用状況を液晶表示でお知らせする親切設計。

主な機能

オートスタート&ストップ

- 紙を入れると自動的に細断を始め、細断を終えると自動的に停止する便利なオートスタート/ストップ機能。

オートリバース

- 能力以上の紙を入れると自動的に逆転し、カッターやモーターへの悪影響を防止します。

満杯検知&アラーム

- 細断屑が満杯になると、ランプと音でお知らせする親切な機能。

切り屑飛散防止ガード

- 切り屑飛散防止ガードにより、細断時やダストボックスの出し入れの際に、細断屑の飛散を最小限に抑えます。

安全装置

オートカット

- 過熱防止機能付き。モーターの温度が一定以上になると検知し、自動停止します。

自動運転停止機能

- 約30分間投入口センサーが紙を検知している状態で連続運転をすると、自動停止します。

ドアスイッチ

- 運転中にドアを開けると、動作を自動的に止める安全スイッチ。

ブレーカー

- 電気回路やモーターに過電流が一定時間以上流れると、自動的に電源が切れます。

安全停止スイッチ

- 緊急時に素早く押せる、安全停止スイッチ。

ダブルセンサー





- ネクタイ、アクセサリ等での誤作動を防止する安全機能。


I N D E X

1.安全上の注意事項	1
2.機械の設置	6
設置時のお願い	6
3.各部の名称と働き	7
4.操作方法	10
操作の前に	10
液晶表示	10
操作方法	12
安全停止スイッチについて	13
細断を途中で停止するには	14
カッターを逆転させるには	14
紙を取り除けないときには	15
操作上の注意	15
省エネモードについて	16
自動運転停止機能について	16
5.点検表示ランプが点灯したときの内容と処理方法	17
処理作業上の注意	19
6.簡単なトラブル処置(故障かな?と思ったら)	20
7.機械のお手入れ	21
満杯センサーの掃除	21
シュレッダ本体のお手入れ	21
細断機構のお手入れ	22
8.主な仕様	23

1.安全上の注意事項

この「取扱説明書」には次の様なマークで注意事項を注記しています。

表示内容	マーク
禁止事項を示します。 禁止行為を行いますと、直接または機械の損傷の結果、けがを負う危険があります。 禁止の内容を  の中に絵文字で示します。	
要請事項を示します。 要請事項が実施されない場合は、十分な安全を保つことができません。 要請の内容を  の中に白抜き絵文字で示します。	

表示内容	マーク
注意事項全般を示します。 取り扱いの誤りによって、危険や損害が発生する可能性があります。発生する危険や、損害の程度によってマークの横に「警告」、「注意」と表示します。	
警告: 取り扱いを誤った場合、使用者が死亡、または重傷を負う可能性が想定される場合。	
注意: 取り扱いを誤った場合、使用者が傷害を負う危険が想定される場合、及び物的損害のみの発生が、想定される場合。	

 このマークは機械を使用する際の保守上の注意を示します。

☆ このマークは機械を使用する際の補足や参考を示します。

ナカバヤシ・シュレツダを安全にお使いいただくために、必ずお守りください。

⚠ 警告

● 子供使用禁止

・子供（特に幼児）をシュレツダに近づけてはいけません。内部にはカッターがあり、思わぬ事故のおそれがあります。本シュレツダを操作できるのは、大人だけです。



● 手、衣類、髪の毛の巻き込み注意

・投入口および排出口には、絶対に指を入れてはいけません。手を切るおそれがあります。
・服、ネクタイ、ネックレス、頭髮等を巻き込まれると、けがをするおそれがあります。



● 可燃スプレー厳禁

・可燃性ガス、可燃性溶剤等を含むスプレーを使用してはいけません。引火、爆発のおそれがあります。



● 電池投入禁止

・小形二次電池、ボタン電池等を投入口から入れてはいけません。発熱、発火、破裂するおそれがあります。



⚠ 警告

● のぞき込み禁止

・まれに投入口より細断片が飛び出してくることがあります。細断中は投入口をのぞき込んだり、手を近づけたりしてはいけません。けがをするおそれがあります。



● 分解、改造、修理の禁止

・この機械を、分解してはいけません。けがの原因となるおそれがあります。
・この機械を、改造してはいけません。火災や感電、けがのおそれがあります。また、お客様による修理は、危険な場合がありますから絶対にしてはいけません。
・この機械のカバー、キャビネットを外してはいけません。内部には電圧の高い部分があり、感電のおそれがあります。



● 紙以外の細断禁止

・紙以外のCD/DVD/FD（プラスチック、ガラス、金属片等を含む）を入れてはいけません。故障の原因になります。



ナカバヤシ・シュレツダを安全にお使いいただくために、必ずお守りください。

警告

● 万一、異常が発生したら

- ・万一、発熱していたり、煙が出ている、変な臭いをするなどの異常が発生した場合は、火災や感電のおそれがありますので、すぐに電源スイッチを切り、電源コードのプラグをコンセントから抜いてください。その後、販売店あるいは保守・サービス会社に修理を依頼してください。
- ・万一、異物(金属片、水、液体)が機械の内部に入った場合はすぐに電源スイッチを切り電源プラグをコンセントから抜いてください。そのまま使用すると火災や感電のおそれがあります。販売店あるいは保守・サービス会社に修理を依頼してください。
- ・この機械を落としたり、カバーを破損した場合はすぐに電源スイッチを切り、電源プラグを抜いてください。そのまま使用すると火災や感電のおそれがあります。販売店あるいは保守・サービス会社に修理を依頼してください。



警告

● 指定電源以外は使用禁止

- ・表示された電源電圧以外の電圧で使用してはいけません。
- ・“タコ足配線”をしてはいけません。火災、感電のおそれがあります。



● 電源プラグ、コードの取り扱い

- ・濡れた手で電源プラグを抜き差ししてはいけません。感電の原因になることがあります。
- ・電源コードを傷つけたり、破損したり、加工したりしてはいけません。また重たいものを載せたり、引っ張ったり無理に曲げたりすると、電源コードをいため、火災や感電のおそれがあります。



● アース線の接続

- ・アースに接続してください。アースに接続されないで、漏電した場合は火災や感電のおそれがあります。なお、アースに接続できない場合は、販売店あるいは保守・サービス会社にご相談ください。



ナカバヤシ・シュレッダを安全にお使いいただくために、必ずお守りください。

警告

●細断途中または細断直後に扉を開けた場合、シュレッダの細断機構は惰性によりすぐには停止できません。電気回路の故障により細断機構が回転する場合がありますので、細断機構内部には絶対に手を入れてはいけません。



●扉を開けた直後は、ロータリーアームプレスが動いている場合がありますので、内部には絶対に手を入れてはいけません。



●機械内部および細断部に絶対に手を入れてはいけません。手を切る、または感電するおそれがあります。



●機械内部および細断部に絶対に手を入れてはいけません。手を切る、または感電するおそれがあります。



●電源を切らずに作業を行うと、シュレッダが動作した場合、けがをするおそれがあります。



ナカバヤシ・シュレツダを安全にお使いいただくために、必ずお守りください。

⚠ 注意

●ぐらついた台の上や傾いた所など不安定な場所に置いてはいけません。落ちたり、倒れたりしてけがの原因となることがあります。



●この機械の通風孔などから内部に金属類や燃えやすいものなど異物を差し込んだり、落としたりしてはいけません。火災や感電の原因になることがあります。



●電源コードおよび電源プラグは、奥まで確実に挿入してください。挿入が不完全だと火災や故障の原因になることがあります。



●電源プラグを抜くときは、電源コードを引っ張ってはいけません。コードが傷つき火災や感電の原因になることがあります。必ず電源プラグを持って抜いてください。



●電源コードに触ると、通電したり、しなかったりする場合は、すぐに電源スイッチを切り電源プラグを抜いてください。そのまま使用すると火災や感電のおそれがあります。販売店あるいは保守・サービス会社に修理を依頼してください。



⚠ 注意

●本機を移動させる場合は、必ず電源プラグをコンセントから抜いてください。コードが傷つき、火災や感電の原因になることがあります。



●運転中に異常な音や振動がする場合は、すぐに電源スイッチを切り電源プラグを抜いてください。そのままでは使用できません。販売店あるいは保守・サービス会社に修理を依頼してください。



●湿気やほこりの多い場所に置いてはいけません。火災や感電の原因になることがあります。



●調理台や加湿器のそばなど油煙や湯気があたるような場所に置いてはいけません。火災や感電の原因になることがあります。

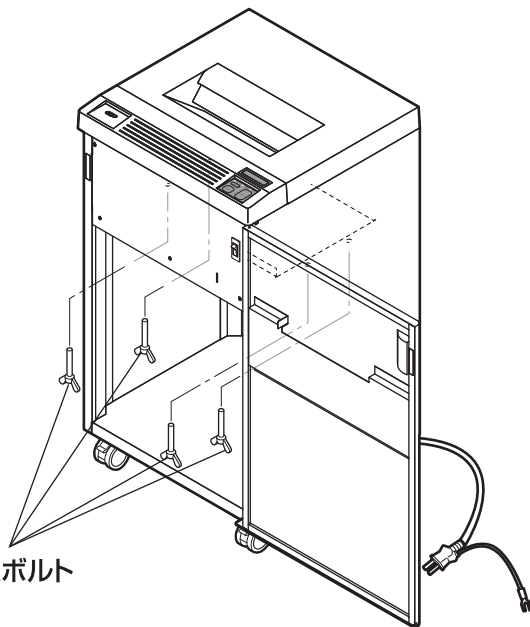


●この機械の天パネルの上へ、飲料水等をこぼしてはいけません。火災や感電の原因になることがあります。



2.機械の設置

設置時のお願い

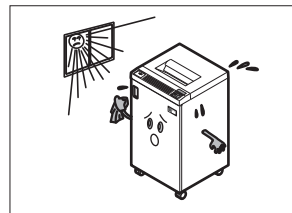


固定ボルト

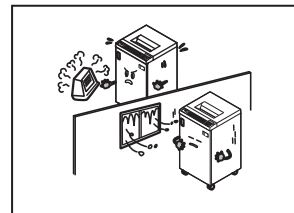


- 運送中の破損防止のため、細断ユニットを固定ボルト4本で、本体に固定してあります。設置時には必ずこの4本の固定ボルトを外してください。
- 再度運送する際には、必ず4本の固定ボルトで細断ユニットを本体に固定してください。
- 固定ボルトは大切に保管してください。

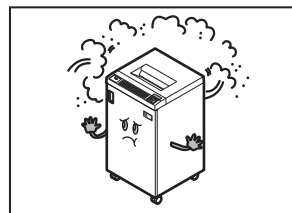
次の様な場所へ設置しないでください。



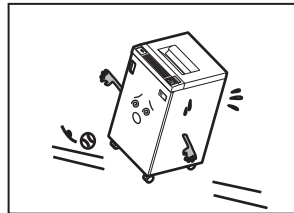
・直射日光のあたる所



・極端に温度や湿度が高いまたは低い所



・ほこりや振動の多い所



・水平でなかったり、不安定な所

☆使用環境範囲 温度:5~35℃
湿度:0~80%RH(但し、結露しないこと)

☆設置時の注意事項

- アース線は必ず接地してください。
- 出来るだけ他の機器とはブレーカーが独立している電源に接続してください。

3.各部の名称と働き



●NX-506SP/SPHは、紙細断用シュレッダです。紙以外の物は、細断しないでください。

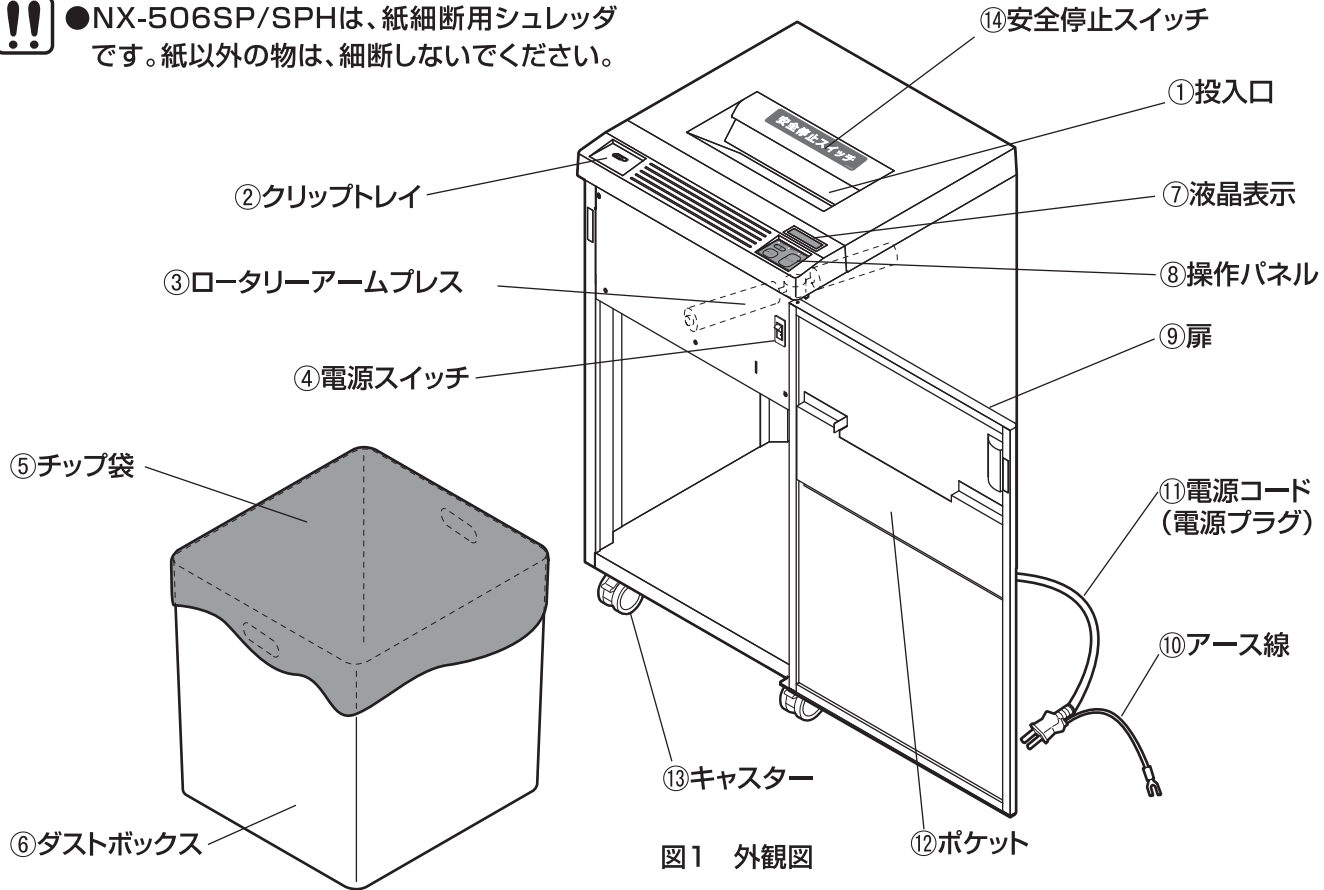


図1 外観図

①投入口

…細断する紙をここから投入します。

②クリップトレイ

…クリップやゼムピンを一時的に置く所です。

③ロータリーアームプレス

…細断中にこのロータリーアームプレスが回転して、細断屑を分散、ならし圧縮します。

④電源スイッチ

…このスイッチの上側を押すと電源が入ります。逆に下側を押すと電源が切れます。 **図2 参照**

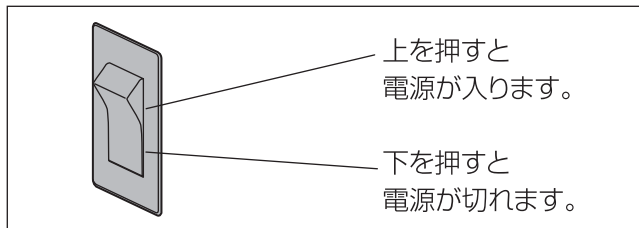


図2 電源スイッチ拡大図

☆過負荷が連続すると、安全のため自動的に電源スイッチが切れる場合があります。

⑤チップ袋

…細断屑の飛び散りが無く処理できます。

⑥ダストボックス

…シュレツダ内部に入れて、細断屑を受け止めます。

⑦液晶表示

…シュレツダの動作状態を液晶表示します。

⑧操作パネル

…シュレツダを操作するスイッチ類、表示ランプがあります。

⑨扉

…ダストボックス⑩の出し入れをするときに開きます。

⑩アース線

…電源コンセントのアース端子または、接地工事を行ってある端子に接続してください。

⑪電源コード(電源プラグ)

…このコードの電源プラグをAC100Vの電源コンセントに接続してください。

⑫ポケット

…今お読みの「取扱説明書」を入れておく所です。

⑬キャスター

…シュレツダの底面に4個取り付けられています。 **図3 参照**

⑭安全停止スイッチ

…このスイッチを押すと、細断処理を中断し、停止します。

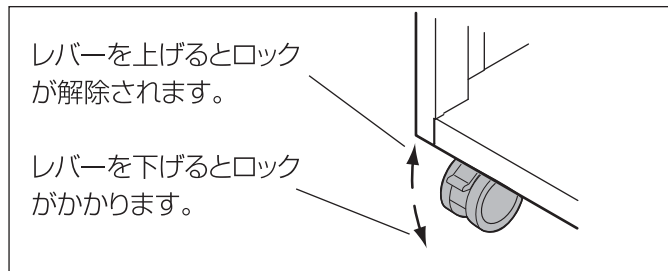


図3 キャスター拡大図



●キャスターの破損を防ぐために、凹凸や段差のある場所での移動はさけてください。

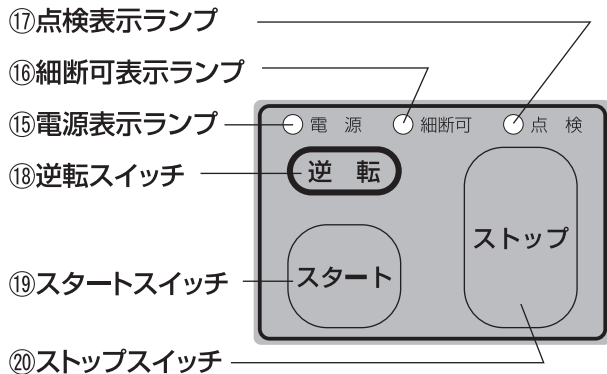


図4 操作パネル部拡大図

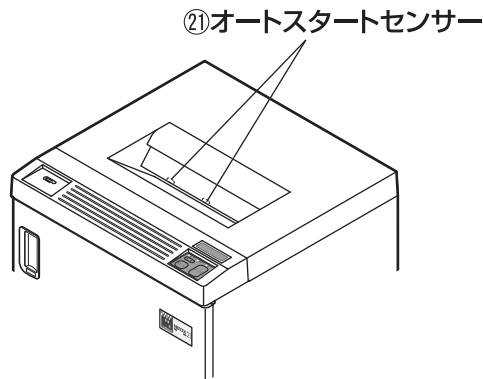


図5 投入口拡大図

⑮電源表示ランプ

…電源スイッチ④の上側を押して電源を入れ、スタートスイッチ⑲を押すと点灯します。

⑭細断可表示ランプ

…細断可能な状態のとき点灯します。

⑬点検表示ランプ

…シュレツダが点検を必要とするときに点灯します。あわせて点検の内容が液晶に表示されます。 P17 参照

⑱逆転スイッチ

…このスイッチを押し続けている間、カッターが逆転します。 P14 参照

⑲スタートスイッチ

…このスイッチを押すと、細断可表示ランプ⑭が点灯してシュレツダが細断可能な状態になります。また、押し続けている間シュレツダは正転します。待機電力ゼロ機能で電源表示ランプ⑮が消灯している場合、このスイッチを押すと復帰します。

P16「省エネモードについて」参照

⑳ストップスイッチ

…このスイッチを押すと、シュレツダが停止します。このスイッチを1秒間以上押し続けると、電源表示ランプ⑮が消灯します。

㉑オートスタートセンサー

…細断可表示ランプ⑭が点灯しているとき、投入した紙をこのセンサが検知して自動的に細断を開始します。

図5 参照

4.操作方法

操作の前に

1. キャスター⑬のレバーを下げてロックしてください
P8 図3 参照
2. ダストボックス⑥にチップ袋⑤をセットし、シュレッダ本体の奥に当たるまで押し入れてください。
3. 電源コード⑪の電源プラグを電源コンセントに差し込んでください。アース線⑩をアース端子に接続してください。

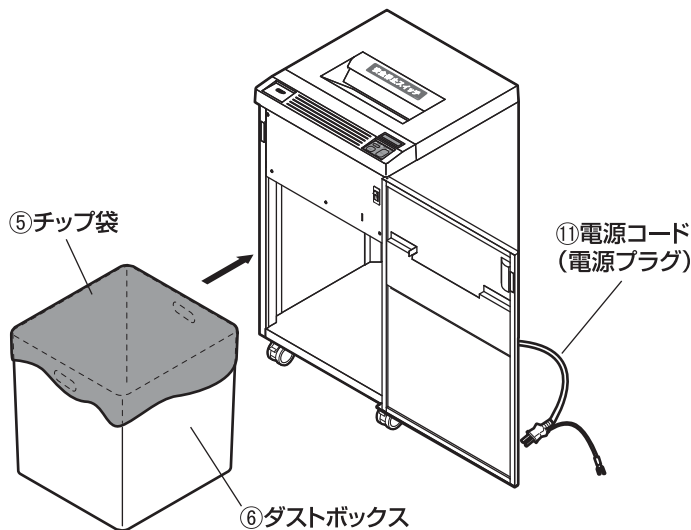


図6 ダストボックスのセット

液晶表示

1. サイタ ンテ`キマス
カミヲ イレテクタ`サイ
●投入口①に紙を投入すると、自動的に細断を開始できる状態のときに、表示されます。
 2. サイタ ンチュウテ`ス
レベル ■■■■■□□□□
●細断中に表示されます。投入した紙の枚数によりレベル表示が変化します。 P12 図7図 参照
 3. テイシチュウテ`ス
スタートヲ オシテクタ`サイ
●ストップスイッチ⑳を押したときに、表示されます。
 4. キ`ャクテンチュウテ`ス
●逆転スイッチ⑱を押し続けて、カッターを逆転させているときに、表示されます。 P14 参照
- ❗ ●チップ袋⑤は、ダストボックス⑥の内側に密着するようにセットしてください。密着が不十分な場合、満杯検知の誤作動や細断片が飛散する原因になることがあります。 図6 参照

5. カミカ` ノコッテイマス
スタートヲ オシテクタ` サイ

- 投入口①に紙がのこっているときに、表示されません。

6. カミツ` マリテ` ス
カミヲ トリノゾ` イテクタ` サイ

- 細断中の過負荷により、カッターが逆転したときに、表示されます。

7. トビ` ラカ` アイテイマス
トビ` ラヲ シメテクタ` サイ

- 扉が開いているときに、表示されます。

8. キリクス` カ` イッハ` イテ` ス
キリクス` ヲ ステテクタ` サイ

- ダストボックス⑥に細断屑が満杯になったときに、表示されます。

9. モーターヲ ヒヤシテイマス
オマチクタ` サイ

- 細断モーターが過負荷により過熱したときに、表示されます。

10. カミカ` カタヨッテイマス
チュウオウニ イレテクタ` サイ

- 投入した紙が左右にずれているときに、表示されます。

11. アンセ` ンテイシ シテイマス
ストップ` テ` カイジ` ョシマス

- 安全停止スイッチ⑭を押したときに、表示されません。

12. カミカ` オオスキ` マス
カミヲ トリノゾ` イテクタ` サイ

- 投入した紙が、シュレツダの能力をこえた枚数のときに、表示されます。

13. E01
セツメイショヲ オヨミクタ` サイ

- シュレツダに何らかの故障が発生したときに、表示されます。故障の内容により、「E01～E99」まで表示されます。

操作方法

- 1.扉⑨を開けて電源スイッチ④の上側を押して、扉⑨を閉めてください。 P8 図2 参照

☆この時点で液晶は、何も表示しません。

- 2.スタートスイッチ⑱を押して、電源表示ランプ⑮と細断可表示ランプ⑯が点灯していることを、確認してください。 P9 図4 参照

サイタ`ンテ`キマス
カミヲ イレテクタ`サイ

●オートスタートの場合

- 3.細断する紙は投入口①のガイドに合わせて、まっすぐに投入してください。オートスタートセンサー⑳により紙を検知して自動的に細断を開始します。投入する枚数より、レベルが変化します。

図7 参照
P13 図8 参照

サイタ`ンチュウテ`ス
レベル ■■■■■□□□□

- 4.投入した紙が無くなると、シュレツダは数秒間回転した後、自動的に停止します。液晶表示は、2の表示に戻ります。

サイタ`ンテ`キマス
カミヲ イレテクタ`サイ

A.細断負荷レベル…軽

サイタ`ンチュウテ`ス
レベル ■□□□□□□□

B.細断負荷レベル…中

サイタ`ンチュウテ`ス
レベル ■■■■□□□□

C.細断負荷レベル…大

サイタ`ンチュウテ`ス
レベル ■■■■■■■■

- ☆通常は、A～Bのレベルの範囲内でご使用ください。Cのレベル以上の紙を投入しますと、自動逆転機能が働く可能性があります。
- ☆レベルはあくまでも目安として、お考えください。投入する紙質、湿度、投入方法等により前後します。

図7 細断負荷レベル図

- ☆何も操作をせずに一定時間経過しますと、自動的に全ての電源がOFF(待機電力ゼロ機能)になります。再度スタートスイッチ⑱を押すと2の状態に戻ります。
- 詳しくはP16の「省エネモード」をご覧ください。

- 5.再度、細断物を投入するとオートスタートセンサー⑳が細断物を検知して細断を開始し、細断物が無くなると自動的に停止します。 **図8 参照**

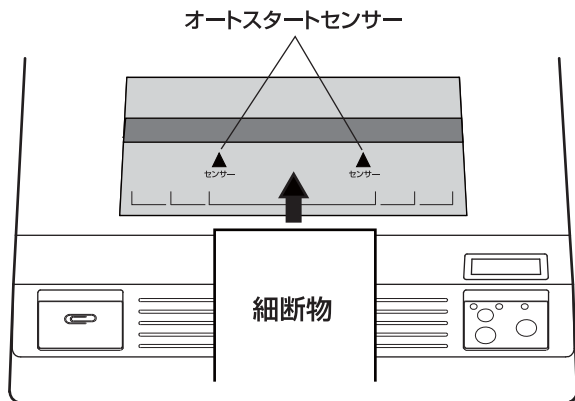


図8 細断物の投入方法

- ☆名刺やはがきなどオートスタートセンサー⑳より幅が狭い用紙は、オートスタートセンサー⑳に検知されませんので、オートスタートが働きません。マニュアルスタートで細断してください。

●マニュアルスタートの場合

- 3.スタートスイッチ⑲を押し続けながら、細断する紙を投入口①に投入してください。
- 4.細断音が消えてから約5秒間そのままスタートスイッチ⑲を押し続けてください。
- 5.スタートスイッチ⑲を放してください。シュレッダが停止します。

安全停止スイッチについて

- 危険が生じた場合など、緊急停止したい場合には安全停止スイッチ⑭を押してください。このスイッチを押すと、細断処理を中断し、停止します。 **図9 参照**

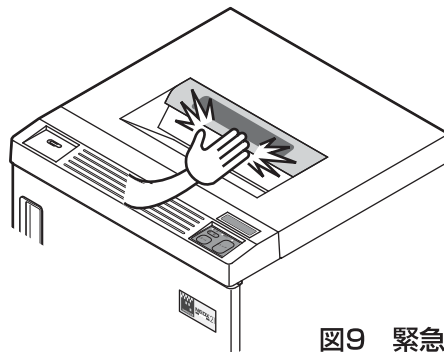


図9 緊急停止方法

- ☆安全停止スイッチ⑭を押した場合、細断可表示ランプ⑯が消灯した状態になります。再度細断したい場合は、ストップスイッチ⑳を押した後、スタートスイッチ⑲を押して、細断可表示ランプ⑯の点灯を確認して下さい。

⚠ 注意

- 定期的に安全停止スイッチ⑭を押して機械が停止するか確認してください。停止しない場合は、販売店あるいは保守・サービス会社に修理を依頼してください。



細断を途中で停止するには

1. 細断を途中で停止させる場合は、ストップスイッチ⑳を押してください。 P9 図4 参照

- 細断途中の紙が、投入口①を通過してしまっている場合は、以下の液晶表示となり、細断可表示ランプ⑯が消灯します。

テイシチュウテマス
スタートヲ オシテクタゞサイ

- 細断途中の紙が、投入口①に残っている場合は、以下の液晶表示となり、細断可表示ランプ⑯が消灯します。

カミカゞノコッテイマス
スタートヲ オシテクタゞサイ

2. 再度細断を開始する場合は、スタートスイッチ⑲を押してください。

⚠ 注意

- 危険が生じた場合は、ストップスイッチ⑳、又は安全停止スイッチ⑭を押してください。細断機構が停止します。



カッターを逆転させるには

1. 逆転スイッチ⑱を押し続けている間、カッターが逆転します。 P9 図4 参照

キゞヤクテンチュウテマス

2. 液晶表示が次の表示のとき、逆転スイッチ⑱が有効になります。

サイタンテゞキマス
カミヲ イレテクタゞサイ

サイタンチュウテマス
レベル ■■■■■□□□□

テイシチュウテマス
スタートヲ オシテクタゞサイ

カミカゞノコッテイマス
スタートヲ オシテクタゞサイ

カミツゞマリテマス
カミヲ トリノゾゞイテクタゞサイ

カミカゞカタヨッテイマス
チュウオウニ イレテクタゞサイ

アンセンテイシ シテイマス
ストップテゞカイジゞヨシマス

カミカゞオオスキゞマス
カミヲ トリノゾゞイテクタゞサイ

紙を取り除けないときには

- 逆転スイッチ⑱を押し続けて、カッターを逆転させてください。紙が戻ってきますので、取り除いてください。
- 投入口の中で紙づまりが起こり、逆転スイッチ⑱を押し続けても紙を取り除けないときは、スタートスイッチ⑲と逆転スイッチ⑱を交互に押し、紙を細断してください。(P20をあわせて参照してください)

⚠ 注意

- 危険が生じた場合は、ストップスイッチ⑳、又は安全停止スイッチ⑭を押してください。細断機構が停止します。



操作上の注意



- 連続して使用される場合には、A4上質紙(64 g/m²)タテ方向で、定格細断枚数 SP:約22枚(50/60Hz)、SPH:約20(50/60Hz)以下でご使用いただくと、刃物に負担がかからず円滑に細断が出来ます。細断枚数は、紙質、湿度、電圧等によって変わります。

⚠ 注意

- 定期的に安全停止スイッチ⑭を押して機械が停止するか確認してください。停止しない場合は、販売店あるいは保守・サービス会社に修理を依頼してください。



- 投入口から次のような物を投入してはいけません。故障の原因になります。



・濡れたり湿ったりしている紙



・ビニール袋などの樹脂製品



・衣類などの布



・OHPフィルムやカーボン紙



・粘着シールや粘着シールを貼っている紙



・クリップや安全ピンなどの金属



・折り曲げて定格細断枚数以上になった紙



・水などの液体

省エネモードについて

●待機電力ゼロ機能

- …何も操作をせずに一定時間(約10分)経過しますと、電源表示ランプ⑮が消灯して、全ての電源が切れます。但し、点検表示ランプ⑰が点灯している間は、省エネモードになりません。
- …再度スタートスイッチ⑲を押すと、電源表示ランプ⑮と細断可表示ランプ⑯が点灯して、自動的に細断を開始できる状態に復帰します。

サイタ^ンテ^キマス
カミヲ イレテクタ^{サイ}

- ☆スタートスイッチ⑲を押しても電源表示ランプ⑮が点灯しない場合は、扉⑨を開けて、電源スイッチ④を確認してください。
- ☆ストップスイッチ⑳を1秒間以上押し続けると、電源表示ランプ⑮が消灯します。
- ☆扉⑨が開いていると待機電力はゼロになりません。
- ☆自動的に電源表示ランプ⑮が消灯するまでの時間は、変更することが出来ます。変更方法につきましては、販売店までお問合せください。

自動運転停止機能について

- 投入口のセンサーが、約30分間紙を検知している状態で連続運転をすると、細断可表示ランプ⑯が消灯して、点検表示ランプ⑰が点灯し、以下の液晶表示になります。

カミガ^ノコッテイマス
スタートヲ オシテクタ^{サイ}

- スタートスイッチ⑲を押すと、細断可表示ランプ⑯が点灯して、以下の液晶表示に変わり、細断を開始します。

サイタ^ンチュウテ^ス
レベル ■■■■□□□□

- 再度、点検表示ランプ⑰が点灯する場合は、P17「5.点検表示ランプが点灯したときの内容と処理方法」を参照してください。

5.点検表示ランプが点灯したときの内容と処置方法

●シュレツダが以下の状態のときには、点検表示ランプ⑰が点灯します。

液晶表示	内容	処置方法
カミカ ^ノ コッテイマス スタートヲ オシテクタ ^{サイ}	●投入口①に紙が残っていることを表します。	●紙を細断する場合は、スタートスイッチ⑱を押してください。細断しない場合は、紙を取り除いてください。(P14をあわせて参照してください)
カミツ ^{マリ} テマス カミヲ トリノゾ ^イ テクタ ^{サイ}	●細断中の過負荷により、細断部が逆転したことを表します。	●紙を取り除いてください。スタートスイッチ⑱を押してください。紙の量を減らして、再度投入してください。(紙を取り除けないときは、P15を参照してください)
トビ ^ラ カ ^{アイ} テイマス トビ ^ラ ヲ シメテクタ ^{サイ}	●扉が開いていることを表します。	●扉を閉めてください。スタートスイッチ⑱を押してください。
カミカ ^オ オスキマス カミヲ トリノゾ ^イ テクタ ^{サイ}	●投入した紙が、シュレツダの能力を超えた枚数であることを表します。	●紙を取り除いてください。スタートスイッチ⑱を押してください。紙の量を減らして、再度投入してください。(紙を取り除けないときは、P15を参照してください。)
キリクス ^ガ イッハ ^イ テマス キリクス ^ヲ ステテクタ ^{サイ}	●ダストボックス⑥に細断屑が満杯になっていることを表します。 ☆細断途中で満杯になった場合は、残った紙を細断した後停止します。	●扉を開けて、ダストボックス⑥を引き出し、細断屑を処理してください。ダストボックス⑥にチップ袋⑤をセットしてシュレツダに入れてください。スタートスイッチ⑱を押してください。(P19をあわせて参照してください)

液晶表示	内容	処理方法
<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; text-align: center;"> モーターヲ ヒヤシテイマス オマチクダサイ </div>	<ul style="list-style-type: none"> ●細断モーターが過負荷により過熱したことを表します。 	<ul style="list-style-type: none"> ●モーターの温度が下がるまで、30分程度放置してください。モーター温度が下がると、点検表示ランプ⑰が消灯します。スタートスイッチ⑱を押してください。 (P19をあわせて参照してください)
<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; text-align: center;"> カミカカタヨッテイマス チュウオウニ イレテクダサイ </div>	<ul style="list-style-type: none"> ●オートスタートセンサー⑳から紙がずれたことを表します。 	<ul style="list-style-type: none"> ●紙を投入口①の中央に入れ直してください。
<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; text-align: center;"> アンセメントイシ シテイマス ストップテ カイシヨシマス </div>	<ul style="list-style-type: none"> ●安全停止スイッチ⑭が押されたことを表します。 	<ul style="list-style-type: none"> ●紙が残っている場合は、逆転スイッチ⑱を押して紙を引く抜いてください。再度使用する場合は、ストップスイッチ⑳を押した後、安全を確認したのちスタートスイッチ⑱を押してください。
<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; text-align: center;"> E01 セツメイショヲ オヨミクダサイ </div>	<ul style="list-style-type: none"> ●シュレッターに何らかの故障が発生したことを表します。故障の内容により、「E01～E99」まで表示されます。 	<ul style="list-style-type: none"> ●電源スイッチ④の下側を押して、電源を一度切ってください。投入口①に何もないことを確認してから、再度電源スイッチ④の上側を押して、電源を入れてください。スタートスイッチ⑱を押してください。 ●繰り返しエラー表示が出る場合は、エラー番号を確認の上、販売店あるいは保守・サービス会社に連絡をしてください。

処理作業上の注意

⚠ 警告

- 細断途中または細断直後に扉を開けた場合、シュレツダの細断機構は慣性によりすぐには停止できません。電気回路の故障により細断機構が回転する場合がありますので、細断機構内部には絶対に手を入れてはいけません。



⚠ 警告

- 扉⑨を開けた直後は、ロータリーアームプレス③が動いている場合がありますので、内部には絶対に手を入れてはいけません。



⚠ 注意

- 頻繁に以下の液晶表示が現れる場合は、電源スイッチ④の下側を押して電源を切り、電源コード①のプラグを抜いてください。その後、販売店あるいは保守・サービス会社に修理を依頼してください。



モーターヲ ヒヤシテイマス
オマチクダサイ

6.簡単なトラブル処置(故障かな?と思ったら)



操作パネルの点検表示ランプ⑰が点灯している場合は、P17「5.点検表示ランプが点灯したときの内容と処置方法」をご覧ください。

故障の症状	原因	処置方法
1.スタートスイッチ⑱を押しても、電源表示ランプ⑮が点灯しない。	<ul style="list-style-type: none"> ●電源スイッチ④が入っていますか? ●電源プラグ⑩が電源コンセントに差し込まれていますか? 	<ul style="list-style-type: none"> ●メイン電源スイッチ④の上側を押して電源を入れてください。 (P8 図2 参照) ●電源プラグ⑩を電源コンセントに差し込んでください。
2.スタートスイッチ⑱を押しても、細断可表示ランプ⑯が点灯しない。	<ul style="list-style-type: none"> ●点検表示ランプ⑰が点灯していませんか? 	<ul style="list-style-type: none"> ●P17「5.点検表示ランプが点灯したときの内容と処置方法」をご覧ください。
3.カッターが回転したまま止まらない。	<ul style="list-style-type: none"> ●投入口に紙片等が残っていませんか? 	<ul style="list-style-type: none"> ●紙片等を取り除いてください。
4.紙を投入すると、カッターが逆転してしまう。	<ul style="list-style-type: none"> ●投入した紙の枚数が、適量枚数を超えていませんか? 	<ul style="list-style-type: none"> ●紙を減らして再度投入してください。
5.扉が閉まらない。	<ul style="list-style-type: none"> ●ダストボックス⑥が手前(扉側)にセットされていませんか? 	<ul style="list-style-type: none"> ●ダストボックス⑥は、しっかり奥まで押し入れてください。

⚠ 警告

●機械内部および細断部に絶対に手を入れてはいけません。手を切る、または感電するおそれがあります。



⚠ 注意

●プレス機構が動いてけがをする恐れがありますので、切屑収納部に掃除などで手を入れる場合は必ず電源を切ってください。



7.機械のお手入れ

満杯センサーの掃除

- 紙粉や細かい細断屑が満杯センサーに付着するとシュレッダが動かなくなり、頻繁に以下の液晶表示が現れます。定期的に掃除を行ってください。

キリクス[®]ガ イッパ[®]イテス
キリクス[®]ラ ステテクタ[®]サイ

掃除方法

- 1.シュレッダの電源を切り、電源コード①の電源プラグを抜いてください。
- 2.満杯センサーに付着した紙粉や細かい細断屑を柔らかいハケやブラシで取り除いてください。

図10 参照



- 満杯センサーを固い物(金属製工具、ドライバー等)でこすったり叩いたりしないでください。傷が付いたり、誤作動を起こすおそれがあります。

警告

- 電源を切らずに作業を行うと、シュレッダが動作した場合、けがをするおそれがあります。



警告

- 機械内部および細断部に絶対に手を入れてはいけません。手を切る、または感電するおそれがあります。

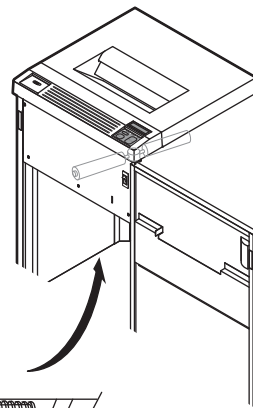


シュレッダ本体のお手入れ

- シュレッダ本体に付いた汚れは、柔らかい布などで拭いてください。汚れのひどいときは、水で薄めた中性洗剤をふくませ、軽く絞った布で拭いてください。



- シュレッダ本体を揮発性の溶剤(シンナー、ベンジン等)では、拭かないでください。変色や変形するおそれがあります。



満杯センサー

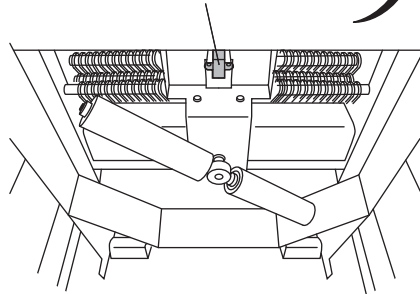


図10 満杯センサー窓の位置

細断機構のお手入れ

- 本機を末永くご使用いただくには、定期的に細断機構部分に別売りのオイルを注油してください。

注油方法

- 1.紙の上にオイルを塗布し、その紙を細断して下さい。

図11 参照

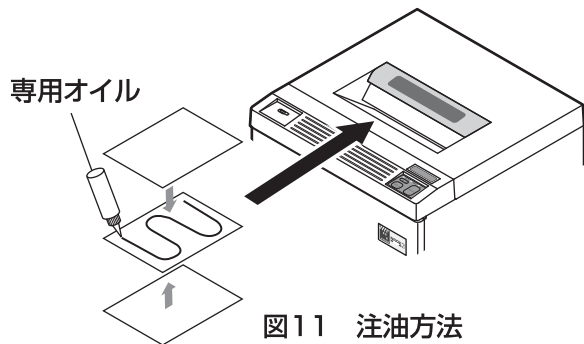


図11 注油方法

- ☆オイルは別売りの専用オイルをご使用ください。専用オイルの購入は、販売店までお問い合わせください。

8.主な仕様

形 式	NX-506SP	NX-506SPH
細 断 寸 法	約6×14mm	約3×14mm
投 入 幅	310mm	
定 格 電 圧	100V、50/60Hz	
定 格 消 費 電 力	620W(50/60Hz)	580W(50/60Hz)
定 格 細 断 枚 数 *1	約22枚(50/60Hz)	約20枚(50/60Hz)
最 大 細 断 枚 数 *1	約50枚(50/60Hz)	約35枚(50/60Hz)
外 形 寸 法	500(W)×500(D)×900(H)mm	
質 量	約87kg	約86kg
ダストボックス容量	73 ℓ	
付 属 品	チップ袋	

*1-A4上質紙64g/m²タテ方向

注：細断枚数は紙質、湿度、電圧、投入方法により変化します。
改良のため、予告なく仕様、外観を変更することがあります。

お客様メモ

後日のために記入しておいてください。消耗品の注文あるいは、サービスを依頼されるとき、お役に立ちます。

販売店名 _____

電話(_____)

サービス実施店名 _____

電話(_____)

ご購入年月日 _____

ナカバヤシ株式会社

東京本社 〒174-8602 東京都板橋区東坂下2-5-1 TEL 03-3558-1228
大阪支店 〒599-8116 大阪府堺市東区野尻町2-1-3 TEL 072-286-8090
名古屋支店 〒456-0053 名古屋市熱田区一番2-2-6 TEL 052-661-6151
福岡支店 〒812-0051 福岡市東区箱崎ふ頭5-7-1 TEL 092-641-3661
札幌営業所 TEL 011-531-1006 横浜営業所 TEL 045-279-7884
仙台営業所 TEL 022-284-3045 広島営業所 TEL 082-536-0250
高松出張所 TEL 087-831-5825



ナカバヤシホームページは下記のアドレスでご覧になれます。

<https://www.nakabayashi.co.jp/eco>